

学校司書を活用し、生徒の読書への意欲を高めた事例

学校名 草加市立草加中学校
所在地 草加市氷川町2179-4
電話 048-925-5201

1 本校の概要

草加市立草加中学校は、昭和22年創立の伝統ある学校で、令和8年度に創立80周年を迎える。地域と連携した教育を推進し、幼・保・小・中一貫した教育を重視している。情報活用能力の育成やICTを取り入れた授業改善に力を入れ、生徒の主体的な学びを支援している。部活動や地域行事を通じて、豊かな人間性と社会性を育む学校である。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・ c 学校司書を活用した取組
- ・ e 学校図書館の環境整備の工夫

(2) 実践の概要

学校司書、図書委員と協力して読書イベントに取り組み、学校図書館の利用数を増やしている。

ア 学級文庫の設置

学級文庫を設け、様々な種類の本に触れる機会を増やすようにした。

イ スタンプカードの配布、しおりプレゼント

学校図書館に来館する生徒に、1冊につき1つスタンプを押す。5つ集まるとしおりをプレゼントした。しおりは、体育祭のクラス旗をデザインしたものである。



ウ 図書委員おすすめ本の紹介

図書委員が好きな本や作家の作品を紹介し、本への興味を引くことを目的としている。



エ 秋の読書週間のイベント

学校図書館に足を運ぶ生徒数を増加させる為に、学校司書が行ったイベントである。本を借りたら、くじが引けるというものである。当たると、学校司書手作りの景品がもらえる。



オ おはなし給食

本に登場する料理を給食で再現したものである。給食の時間に放送にて、本と料理の紹介をした。

3 成果と今後の課題

(1) 成果

図書委員と協力してイベントなどの活動を通じ、本を借りる生徒や図書館に来館する生徒が少しずつ増えてきた。

(2) 課題

利用者の固定化が見られるので、本好きの生徒を増やしていきたい。多くの生徒に来館してもらえよう、図書委員と連携して声掛けをしていきたい。